



ワンステップ フォワード (一歩前へ)

学ぶ力向上の取組

～毎日こつこつ、しっかり継続、大きな力に！～



町内の学校では、子どもたちの「学ぶ力向上」のために、様々な取組を行っています。今回は、各学校での取組の一例を紹介します。



秦荘東小学校

漢字音読



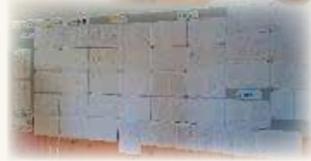
タブレットを使って

読み優先の漢字教育の取組を通し、ともに学び合う学習集団の育成をめざしています。

自主学習 チャレンジウィーク



他の学年とノート交流



3年生以上が学期末テストに向けて取り組み、それぞれのがんばりを表彰しています。

楽しい授業



算数科の中で自分の考えを表現し、算数の良さを実感できる授業づくりに努めています。

秦荘西小学校

学びの基礎を大切に



朝の始まりは「秦西タイム」から！15分間の朝の学習タイムです。音読、漢字、計算等の学習に継続して取り組んでいます。



目標を立てて、自分なりの学習を!!

学期末が近づく頃に、「自主学習チャレンジウィーク」に取り組んでいます。自分の苦手分野の見直しや、学習したことを自分なりに工夫してノートにまとめています。

また友達とのノート交流や、2学期にはノート展を開催しています。

秦荘中学校

ICT機器を活用した主体的な学習



全ての教科で、ICT機器を活用し、調べ学習や発表など、生徒の主体的な学習につながる授業づくりを進めています。

家庭学習の定着



各学年、家庭学習の定着を図るため、様々な取組を行っています。これは、昨年の1年生の自主学習ノートグランプリです。

よく分かる授業づくり



伸ばしたい力を明確にし、授業公開や交流を通して、全職員でより良い授業を目指し、取り組んでいます。

愛知川東小学校

タブレットを活用して伝える



自主学習に力を入れています。自主学習ノートの内容を交流したり、6年生が4年生に自主学習の進め方を教えに行ったりしています。

真似ぶことは学ぶこと



「真似ぶことは学ぶこと」を合言葉に、自主学習ノートや観察の記録などを廊下に掲示しています。

愛知川小学校

自主勉強チャレンジウィーク



学期末テストに向け、3年生以上が自主勉強に取り組めます。素晴らしいノートは廊下に掲示し、表彰を行っています。

子どもたち主体の特別活動



子どもたちの発想やつながりを大切にしています。「愛知小まつり」では各学級が考えた遊びを全校児童が楽しめます。

分かる喜びを味わえる授業



教員同士が互いに授業を見合ったり、授業のアイデアを出し合ったりして、より良い授業づくりに努めています。

愛知中学校

立腰(りつよう)タイム

愛知中学校では、落ち着いた雰囲気の中で1日を過ごせるよう、「立腰タイム」の取組を行っています。8時25分に生徒代表が放送をし、1日がスタートします。

立腰とは…腰骨を立てていつも曲げないようにすることにより、自己の主体性の確立など様々なメリットが得られる実践的な方法。哲学者・教育学者でもある森信三先生が提唱している。

立腰のおもな効果
・やる気がおこる・持続力がつく・集中力がつく

愛知中学校職員で次のことについて研修しています

- ・分かりやすい授業にするための取組 (板書の仕方、ノートづくりの方法)
- ・家庭学習 (自主勉強の進め方)
- ・学力補充 (授業以外の学習会の方法)



☎ 教育振興課 (秦荘庁舎) ☎0749-37-8056